令和 4(2022)年 11 月 11 日

保護者の皆様

豊能町立光風台小学校
校 長　内 野　慎 也

「令和４年度全国学力・学習状況調査」結果および今後の取り組みについて

晩秋の候、保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。さて、本年度４月本校６年生に実施いたしました「令和４年度全国学力・学習状況調査」の概況について、分析結果をまとめましたので、お知らせ致します。 調査内容は国語、算数、理科と児童質問紙（生活習慣や学習に対する意識等）で、調査問題、分析結果等の内容は国立教育政策研究所の HP、豊能町の結果概要との取組み等は町の HP に公表されておりますので、併せてご覧ください。

本校の結果ですが、国語、算数、理科の平均正答率は、三教科とも大阪府、全国平均を上回りました。ただし、この調査で得られる結果は学力の一部です。この調査結果を一人ひとりの児童の課題分析に活用し、授業改善に取組んでいきたいと思います。

■教科に関する調査の結果（全国と比較して〇…多くの児童ができている点 ●多くの児童が課題のある点）

【国語】（概要）「書くこと」の領域以外の観点で全国平均を上回る結果でした。 特に「話すこと・聞くこと」「読むこと」領域において、１０ポイント程度全国平均を上回りました。

〇話し合いの文章で、発言した理由の説明として適切なものを選ぶ問題１一（正答率８８．６％）

〇発言に対して質問し、知りたかったことは何かの説明として適切なものを選ぶ問題１三（正答率９３．２％）

●文章から言葉や文を取り上げ、そのよさをまとめて文章にする
（60 字以上 100 字以内）問題３二（正答率２５．０％）

●2 択で言葉を選び、その問題点について解決方法を考え、文章から言葉や文を取り上げて文章にする（50 字以上 80 字以内）問題１四（正答率５６．８％）

【算数】（概要）すべての領域の観点で全国平均を上回る結果でした。「変化と関係」「データの活用」の領域において、７ポイント以上全国平均を上回りました。

〇１０５０×４を計算する問題１（１）（正答率９５．５％）

〇表のしりとりの欄に入る数を求める式と答えを書く問題３（１）（正答率８１．８％）

●果汁が含まれている飲み物の量を半分にした時の果汁の割合について正しいものを選ぶ
問題２（３）（正答率２７．３％）

●示されたプログラムについて、正三角形をかくことができる正しいプログラムに書き直す
問題４（１）（正答率４０．９％）

【理科】（概要）すべての領域の観点で全国平均を上回る結果でした。「粒子を柱とする」領域において、5 ポイント以上全国平均を上回りました。

〇見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ問題１（１）（正答率９０．９％）

〇冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ問題４（１）（正答率８６．４％）

●光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光をあてることができる人を選ぶ
問題３（１）（正答率２２．７％）

●問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く問題３（４）（正答率３８．６％）

■質問紙調査の結果（全国と比較して　○･･･肯定的回答が多い項目　●･･･肯定的回答が少ない項目）

【学校生活について】

○あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか（肯定的回答７６．８％）

○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取組んでいますか（肯定的回答７４．４％）

○自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか（肯定的回答８８．４％）

●先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（肯定的回答８６％）

●学校に行くのは楽しいと思いますか（肯定的回答７２．１％）

●友達と協力するのは楽しいと思いますか（肯定的回答８８．４％）

【学習について】

○国語の勉強は好きですか（肯定的回答６０．５％）○算数の勉強は好きですか（肯定的回答６７．４％）

○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか（肯定的回答８１．４％）

●学習の中でコンピュータなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか（肯定的回答８８．４％）

●５年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか（肯定的回答６０．５％）

●学習した内容について、わかった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか（肯定的回答６７．４％）

【生活の様子について】

○学校の授業時間以外に１日当たりの読書時間が１時間以上である（肯定的回答３４．９％）

○家に１００冊から５００冊程度の本がある（肯定的回答４８．８％）

○放課後や週末は、学習塾など学校や家以外の場所で勉強している（肯定的回答４４．２％）

●携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか（肯定的回答６２．８％）

●自分にはよいところがあると思いますか（肯定的回答７２．１％）

●将来の夢や目標をもっていない（肯定的回答１６．３％）

■今後の取組み

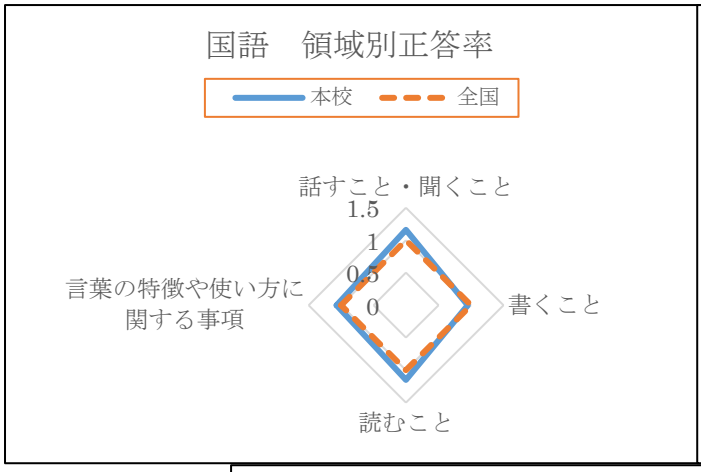
【学校での教育活動について】

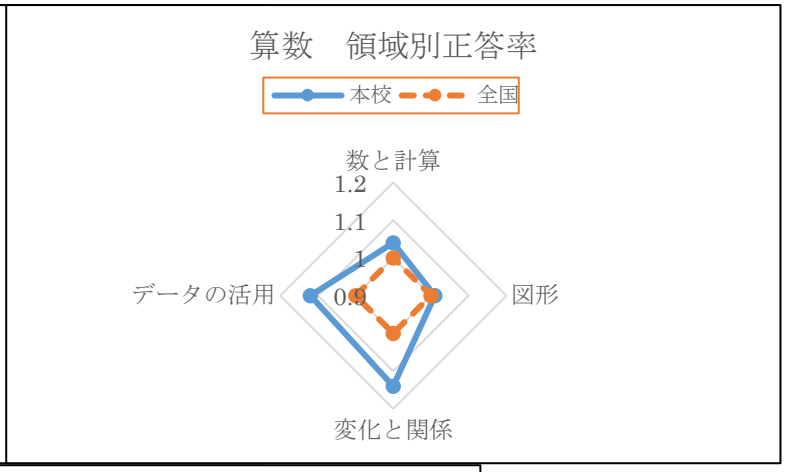
本校がこれまで実践してきた言語活動の充実をもとにした「主体的・対話的で深い学び」の授業展開をより一層充実させていきます。その中で特に「書くこと」を中心に、『何を書くか』から『どのように書くか』へ指導を発展させ、自分の考えていることを正確に表現できる言葉選びと表現方法をどの学習活動の中でも繰り返し学習していきます。また、その中で基礎的な知識を実際の生活で生かせるよう、学校生活の中で活用する場面を多く設定することや複数の資料を読み取り、比較しながら内容を読み取ったり、論理的に説明したりする活動を発達段階に応じて系統的に指導していきます。

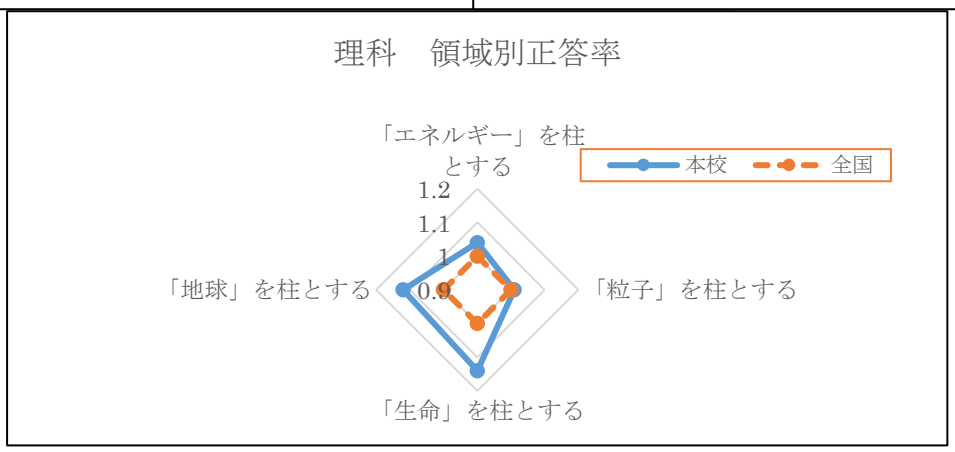
【家庭での過ごし方について】

地域やご家庭のご協力に支えられていることがよくわかる結果となりました。学校目標である「楽しくてたまらない学校」を一人ひとりの児童が実感できるよう、重点目標である「自分も他の人も大切にし、積極的に人とつながり合う」取組みと「自ら考え、失敗を恐れずに挑戦する」取組みを各ご家庭に学校だより、HP 等を活用して、さらなる情報発信を進めていきます。また、友達や周りの人と「助け合い・関わり合い・高め合う」ことの楽しさを学びながら、自己有用感を高め、学校内外で、何度も粘り強く挑戦する児童を育てていきます。

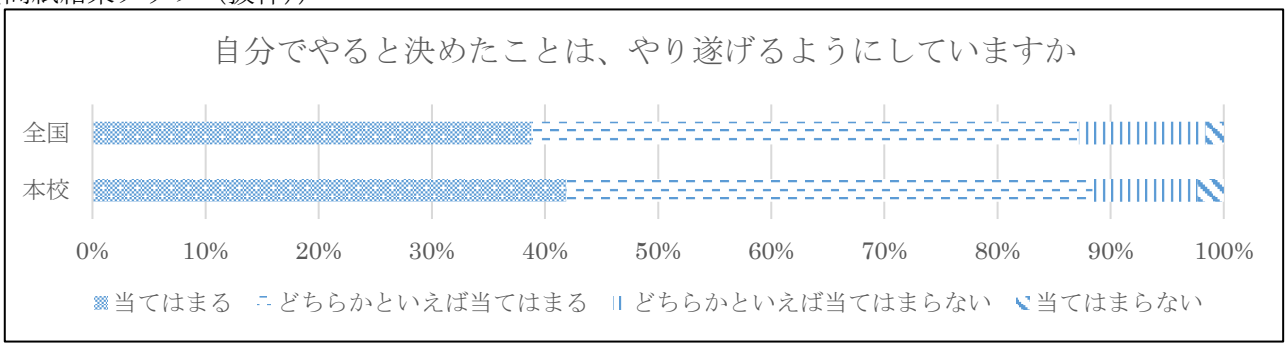
【全体の概要】（教科の領域別結果グラフ）

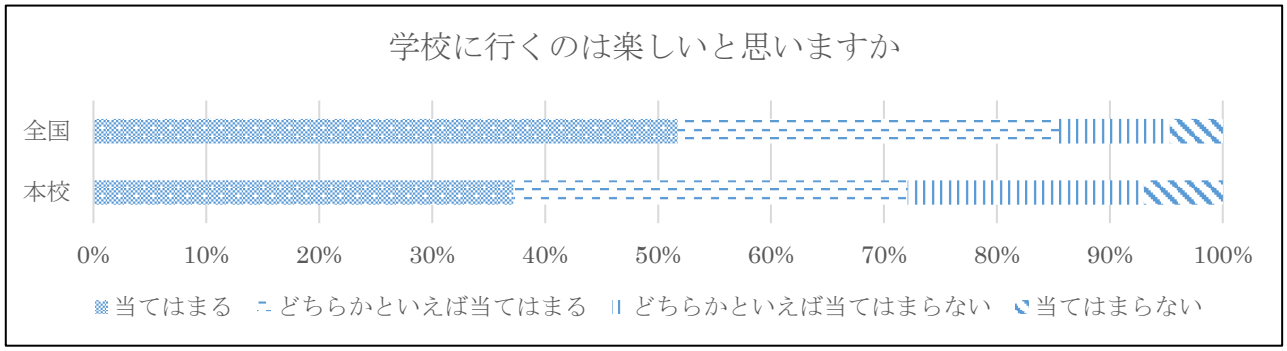


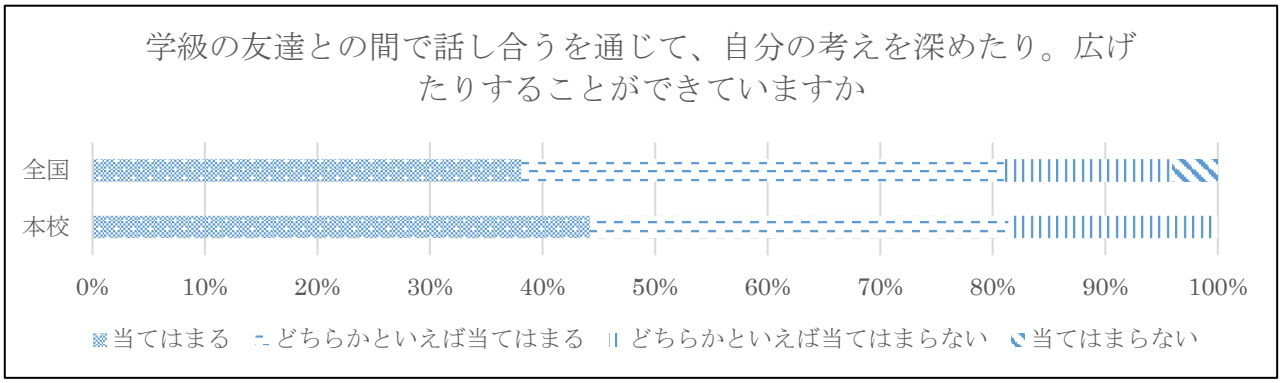


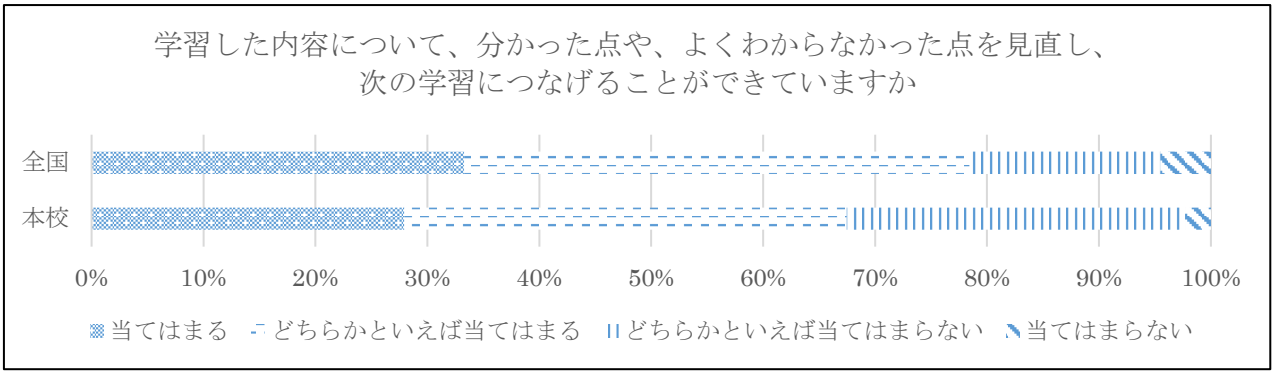


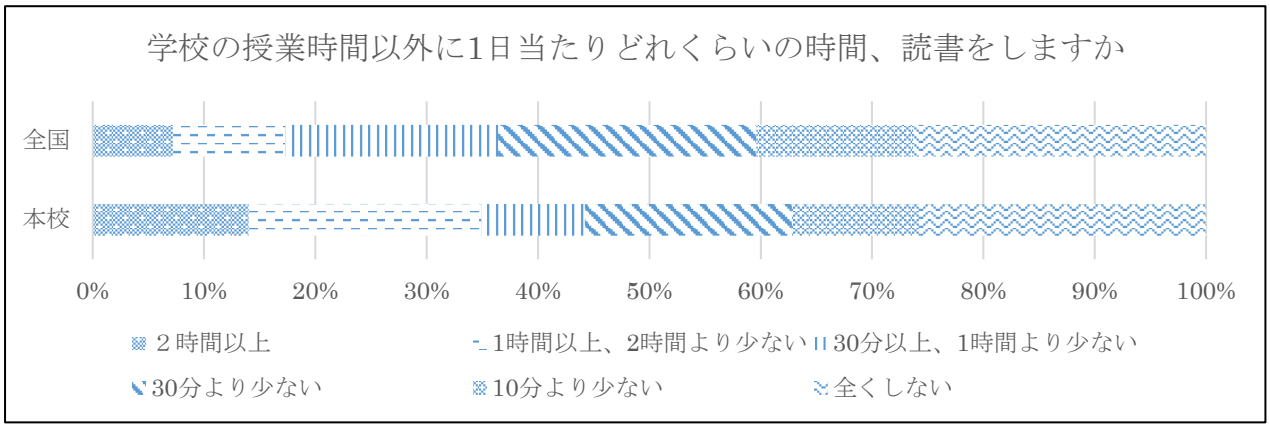
（質問紙結果グラフ（抜粋））

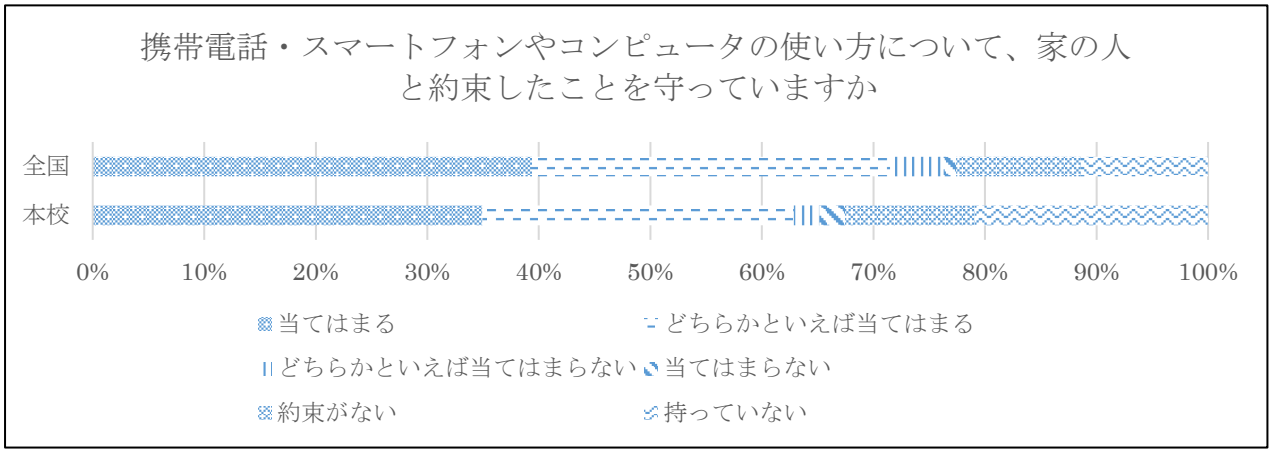


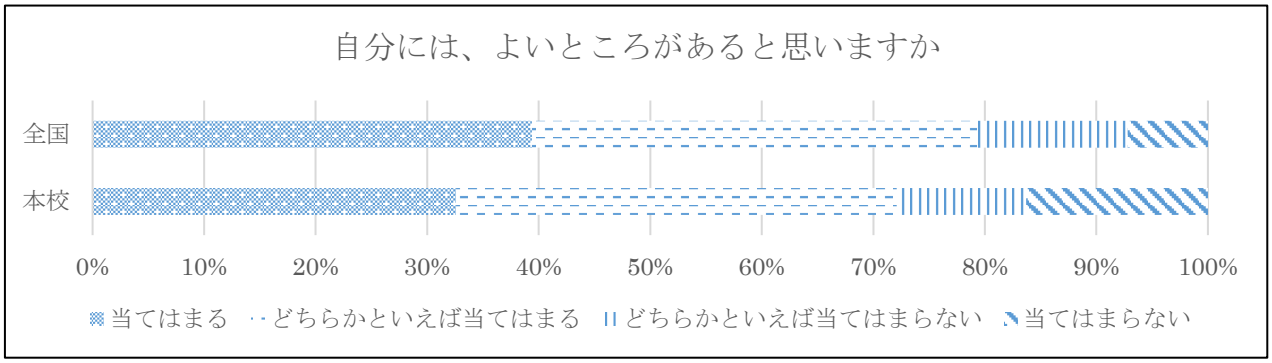












令和４年度全国学力・学習状況調査の問題については、国立教育政策研究所のホームページ（https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm）に掲載されていますので、そちらをご覧ください。
また、豊能町全体の分析結果については、町ホームページに掲載されています。